第9号 平成27年12月発行



発行

茶道裏千家淡交会新潟青年部

発行責任者

部長 小林一彦



行事報告

平成27年7月5日 チャリティー茶会(新潟市・上越市)

坂爪武史(片山宗雪社中)

夏空がまぶしく感じられるようになってきた7月5日に新潟伊勢丹の丹庵にて青年部担当のチャリティ茶会が行われました。 皆がそれぞれに不安な部分が有りましたが、綿密な打合せや現地でのシミュレーションが奏功し、それらを払拭して 当日に臨むことができました。「足りない部分を気持ちでカバーする」という機運醸成のもと皆で一丸となり、 私自身も背筋が伸びる思いでしたが、不思議と心がスッと軽くなり自然体で臨むことができ、初めてのチャリティ茶会を 乗り切れたことに安堵しております。

本茶会にあたり、たくさんの方からご支援ご協力を賜りましたこと、たくさんのお客様に来ていただいたことに、心から感謝申し上げます。







廣川夏子(冨澤宗典社中)

今回のチャリティー茶会のテーマは北陸新幹線が開業したことにちなみ「新幹線」でした。 お道具は停車地にちなんだ茶碗や、新幹線のイメージから連想したものなどを組みました。お菓子も車体カラーを イメージして作っていただき、懐紙には線路のイラストをプリントした紙を間にはさんでお菓子の新幹線が 上越妙高駅に停車しているように工夫しました。このような内容を亭主が説明しているとき、お客様がすごく関心をもって 聴いていたように思いましたし、お運びをしているときも興味をもって質問してくる方もいらっしゃいました。 身近で関心の高いものをテーマにし、工夫してお茶会を催すことでお客様にこんなにも楽しんで頂けるということを

実感したお茶会でした。





平成27年7月20日、8月1日、9日 灰作り・灰型勉強会

新潟支部育成委員会の主催で、灰作り、灰形勉強会が開催されました。

7月20日、8月1日、9日と日にちを設けていただき、3回同じ内容の勉強会とご配慮いただいた御陰で、会員各自、都合の良い日に参加ができ、多くの会員が学ぶ事ができました。





また、7月20日の勉強会後、納涼会がホテルオークラ新潟 天空のビアテラスにて開催されました。 夕日が沈むきれいな景色の中、皆楽しく交流を 深めていました。



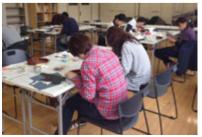


平成27年10月4-17-18-25日 蒔絵体験

昨年4月に研修委員会によって開催された蒔絵体験教室。当時、参加できなかった会員達が10月の各週末、三条市の三条ものづくり学校206号室「塗場」にて菓子器への蒔絵の体験をしました。茶道具には欠かせない蒔絵の技法を体験し、皆普段触れているお道具の蒔絵がどのように作られているのか身を持って体験し、改めてその技術の難しさ、素晴らしさを学びました。講師の先生方からは逆に「茶道をされている方はやはり普段からいいものに接しているせいか皆さん構図などの感性がとても良い。このまま売り物にできるものもあるよ。」などと仰っていました。尚、これらで製作した菓子器は50周年記念大会の薄茶席で使用されました。



体験の様子



昨年の様子







平成27年10月31日・11月1日 第48回ブロック会員大会in魚津

10月31日、11月1日の2日間、富山県魚津市に於いて第48回北陸信越ブロック会員大会が富山県魚津市で開催されました。新潟青年部は12名で参加して参りました。



薄茶席



お昼の点心は地物づくし



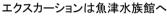




2回 2回回 フロック会員大会



ナイト呈茶。このお茶碗の大きさ分かりますか?





朝呈茶でホッ。







来年(平成28年)の第49回ブロック会員大会は新潟県の佐渡青年部・中越青年部・ 新潟青年部が担当し、佐渡で開催されます。 会員の皆様にはまたお手伝いをお願い致します。新潟青年部の枠を越えた、

北陸信越ブロックの会員との交流もとても楽しいですよ、

平成27年11月8日 新潟青年部50周年記念大会

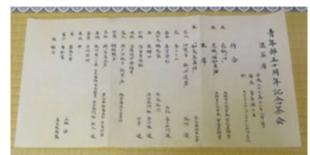
平成27年11月8日(日) 新潟市、ANAクラウンプラザホテル新潟にて、御宗家 千 敬史様、千 万紀子様をお迎えし、記念茶席、記念式典、座談会、祝賀会などが開催されました。

記念茶席は、濃茶席と呈茶席を青年部OB、薄茶席を現役会員で担当しました。

〇 濃茶席(新潟青年部OB担当)















〇 薄茶席(新潟青年部担当)















〇 呈茶席(新潟青年部OB担当)











〇 記念式典

茶席に引き続き、式典がとり行われました。式典では、新潟青年部部長 小林一彦の挨拶の後、

千敬史様より御祝辞を頂きました。また、新潟県知事(代理)、篠田昭新潟市長、関昭一新潟支部長からも御祝辞をいただきました。 青年部の北陸信越ブロックを代表して、小泉昇ブロック長より御祝辞をいただきました。

その他、新潟支部副支部長の方々や多くの先生方、OB、北陸信越ブロックの皆様、一般のお客様等、支部内外より多くのお客様にご列席いただきました。 最後に 新潟青年部副部長 韮澤睦美 の閉式の挨拶で式典は無事終了致しました。





新潟県知事代理 高橋真知子様



篠田昭新潟市長



関昭一新潟支部長



小泉昇北信越ブロック長



小林一彦新潟青年部部長



韮澤睦美新潟青年部副部長



〇 座談会

式典に引き続き、千敬史様、万紀子様、小泉昇ブロック長、新潟青年部 齋藤夏湖さんの4名で座談会が開かれました。 普段の生活の何気ない話から、これから青年部として茶道をどう伝えていくべきかという質問にもとても真摯にお答えいただきました。 多くの会員がこの座談会でのお二人のお言葉を胸に刻んでいたようです。

最後は 池田誠新潟青年部副部長の御礼の言葉で締めくくられました。



座談会の様子



新潟青年部 齋藤夏湖、小泉昇ブロック長



池田誠 新潟青年部副部長、新潟青年部 後藤綾子

〇 祝賀会

午後5時30分より祝賀会を開催致しました。

大きな行事を乗り切り、緊張のとけた現役会員の笑顔、久しぶりの再会のOB会員の笑顔、たくさんの笑顔に包まれ、 和やかな会となりました。





佐藤哲也·武石松次·廣田靖人 新潟支部副支部長



阿部美栄子 大会実行委員長





		新潟青年部50周年記念大会感想Twitter ❤️
担当	名前	
	阿部美栄子	支部の先生方や諸先輩方のご協力ご指導により、会員が力を合わせ大きな行事を無事に終えることができました。皆様に感謝申し上げます。青年部最後の年にたずさわることができ、大変なことではありましたが貴重な経験をさせていただいたと思っております。今後、青年部の想い出はと聞かれたら50周年記念大会のことでしょう。ありがとうございました。
副実行委員長	小林一彦	50周年記念行事は、実行委員長の阿部さんや会員全員の活躍で、無事に終わりました。お疲れ様でした。一番の思い出は、阿部さんと総本部へお家元のお軸を頂きに行った事です。ちょっと緊張しましたが、なかなか出来ない体験をさせて頂きました。阿部さん、卒業間際までお世話になりました!
茶席長	遠藤美佐子	50周年という節目に携われた最後の青年部行事に、薄茶席席主での大役での参加。当初からお点前もお道具も二転三転し、本当に不安でしかない中で先輩や先生方のご指導を仰ぎながら、とても良き仲間意識の中、無事終えることが出来た事に感謝です。ありがとうございました。
	赤坂祐二	50周年記念大会、お疲れ様でした!盛会で良かったですね。長い歴史の節目に、立ち会う事が出来て嬉しいです。終わってみれば「あっ」という間でしたが、ここに来るまでの準備、皆さん大変お疲れ様でした!次は還暦60周年!僕は卒業してますが、呼んで下さい(笑)
	荒木みか	私はこの度、お点前を担当させて頂きました。現在、遠方に住んでおりますので、大変な打ち合わせに出席できず、申し訳ありませんでした。当日は、心地好い緊張の中、無事に終わり達成感でいっぱいでした。この貴重な体験を生かしこれからもお茶に励みたいと思います。皆様に感謝申し上げます。
	亀田洋子	遠方への転居の為、久々の行事への参加でした。薄茶席の担当としては至らぬ点が多々ありましたが、楽しく活動させて頂きました。またこの節目の大会を通じ、改めて50年の重みを実感致しました。お世話になりました皆様、有難うございました。 またの機会を楽しみにしております。
	木村由紀子	せっかく参加するのなら、できるだけ打ち合わせに出て、沢山学んで、皆さんとも仲良くなろう! そう心に決めたものの、お茶を始めたばかりの私には何もかもが初めてでわからないことだらけ。正直、会話にもほとんどついていけませんでしたが、皆さんのおかげで本当に楽しく、また勉強になりました。
	熊倉寛子	薄茶席の担当で参加しました。室礼を決めるとき、卒業生を訪ね、過去の青年部行事の写真や資料、組立式の台などを見せて頂く機会があり、とても勉強になりました。当日は受付におりましたが、お客様から、青年部手作りの干菓子を「美味しかった」と褒めて頂き、嬉かったです。
	小林敬子	お茶席のお運びのお手伝いをさせていただきました。50周年という、大きな区切りにほんの少しですが係わることができ、貴重な経験となりました。また、座談会もとても面白く、遠い遠い存在だったご宗家を少し身近に感じ、なんだか嬉しくなりました。皆様、ありがとうございました。
	小林直子	今回の50周年記念大会に参加して感じたことは、次の50年に向けて新しい新潟青年部が既に始まっているんだなという事です。特に、入会間も無い会員の活躍には、目を見張るものがありました。これからの新潟青年部に期待が持てる大会でした。
	斎籐美如	式典に参加するのは初めてで戸惑うことばかりでしたが、たくさんの方とお会いし色々なお話を伺うことが出来てとても勉強になりました。これから少しでも青年部の活動に参加できるようになるため日々のお稽古に励みます。
	酒井香織	このたびは、役員として準備の段階から携わる機会をいただき、自分自身は経験の浅い中、これまでの青年部のあゆみや先輩方のご活躍を多く目の当りにさせていただけました。会員の皆様との親交も深められ、担当した茶席では点前をさせていただき、勉強の機会でありまた自分自身の大きな記念となりました。
	鈴木利恵子	先輩方が築いて下さった礎から50年目という記念すべき節目の年に、一青年部員として参加させて頂けた事に感謝致します。反省する点も多くありましたが、次に活かせるよう『一期一会』を大切に、これからも『和』を以て心の精進をしてまいりたいと思います。
	曽我み歩	この度の50周年記念大会は、委員長として初めての大きな行事でした。一歩踏み込んだ立場での参加で、多くの貴重な経験をさせていただきました。これからも先輩方が築いてきた青年部を大切に、楽しんで活動していきたいと思いました。皆様ありがとうございました。
	高橋恭子	今回、お菓子作りの担当をさせていただきました。最初は大丈夫かな、出来るかなと心配はありました。形も同じように作れなかったのですが、参加したみんなで意見を出し合い、無事各300個以上作りました。当日はお客様の反応が気になり、聞き耳立てながら様子を伺ってましたが、ほー、美味しいという声が聞こえた時はほっとし、嬉しかったです。大変でしたが、とても楽しく、いい経験ができました。参加してくださったみなさんありがとうございました。
	常木雅子	今回茶席の係を担当させて頂きましてありがとうございました。部員の皆様と初めてのお干菓子作りに取り組み、またそのお菓子が自作の菓子器でお客様の元へ運ばれる、という貴重な体験をいたしました。大きな大会でしたので、係を超えて久しぶりにお会いした方とお話しできて大変有意義な一日でした。
	永井萌子	50周年という節目の記念茶会に、お手伝いまた初めての亭主をさせていただき、当日はすごく緊張して正直ちゃんと話せていたのか! 乙覚えていませんが先生方、先輩、青年部の皆さまに助けていただきながら貴重な経験をさせていただけた事、とても感謝しております。この経験で、もっと沢山学んで落ちついた思いやりのあるおもてなしができるよう、日々のお稽古を頑張ろう!と思いました。
	村田有	私は今回お点前をさせて頂きました。50周年の大きな伏し目の大役に、正直緊張しました。役目を何とか修めましたが、振り返ると師匠始め、社中同門の皆様、青年部会員皆様の後ろ楯があって始めて務められたのだと感謝しました。この度の経験を生かし、益々茶の道を歩もうと改めて思いました。
	山子文孝	五十年のあゆみは、諸先輩方の情熱や気概、確固たる指針によるものと考えられます。そして、自問自答いたします。今、この環境で活動させて頂いている事に感謝を捧げ、信念をもって、未来を語れる言動ができていたのか。私の答えは否です。 そして、願います。今を大切に、懸命に、笑えるように。
	吉村真淑	大変印象的だったことは、対談において敬史様、万紀子様が『楽しんでお茶と向かい合い、お茶を広めてください。』とおっしゃっていたことです。青年部活動においても、もっと楽しんで、その楽しさを広めていきたいと思いました。
	-	

式典長	島田裕介	式典(座談会)、祝賀会の担当リーダーを努めました。皆さま準備では私をフォローして助けてお手伝いくださり、また当日は率先して動いてくださり、私にとって初めての大きな役割を無事に終えることができました。本当に皆さまのおかげです。ありがとうございました。
	阿部あゆみ	私は会議や打ち合わせに何回かしか参加する事が出来ず、ほとんどできたところに参加する程度でしたが、事細かく資料を作っていただいていたので式典、座談会、祝賀会とスムーズに動く事ができました。交流委員会の沢山の方との出会いに感謝して、また次お会いする日を楽しみにしております。50周年という節目の時にお手伝いできた事本当にありがたく勉強になりました。ありがとうございました。
	磯部寛子	記念に残る大会に参加させていただき、私たちが今活動できるのは、先輩方が作ってくださった道のりがあるからだと、改めて感謝の念を抱きました。また、千 敬史様、万紀子様のお話から、何よりも私たちが楽しんで青年部活動に取り組んでいくことの大切さを教えていただきました。
	大島摂子	お家元様のお軸で席を設けられたのが良かったと思います。周年行事に主催者側で参加するのが私を含め初めての方が多く、式典での席の誘導がうまく出来なかったことは次の行事に生かしていきたいと感じました。お菓子作りや朱鷺の折り紙を作製したりしている時間は、青年部活動でとても良い思い出になりました。
	貝津智佳子	朝8時の濃茶席全員集合が印象に残りました。ぼんやりさんで申し訳ありません。またこれからもよろしくお願いいたします。
	加賀田尚子	当日朝に頂いた一碗がとてもさわやかに感じられ、多くの先達や皆々様の真心が重なればこそと感謝です。
	加藤美保	私の中で一番印象に残っているのは御宗家との座談会です。普段はなかなか聞けないお話が多く、とても楽しい内容でした。この企画を提案して下さった本部の方、会の成功にご尽力頂いた皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。お疲れ様でした。
	齋藤夏湖	打合せ、準備などほとんど参加できず、当日だけ出席させていただく形になりましたが、運営にご一緒させていただき幸せでした。御宗家との座談会の進行等、貴重な経験をさせていただき、思い出深い50周年記念大会となりました。ありがとうございました。
式典	坂爪武史	青年部に入った年に50周年記念式典が開催されるという運の良さ(?)が、抽選会での当選を呼び込んだかな…と勝手に想像しています。右も左も分からない状態でしたが、皆さんからご助力いただき、楽しく参加させていただきました。感謝の気持ちでイッパイです!
座談会	眞水麻佳	50周年記念大会を終えた今、一番心に残っていることは、多くの方と交流することができた事です。大会当日は少し不安でしたが、すぐにみなさんと打ち解けることができました。ひとつのものをみんなで創り上げる、という素晴らしさをこの50周年記念大会を通して改めて実感することができました。
祝賀会	豊島吉鎮	入会してから2年も満たない私にとって、新潟青年部の歴史を知ることができ貴重な経験となりました。特に、我が師のミニスカート姿が印象に残ってます。さて主催者側として参加しましたが、大きな行事で当然顔を合わせる回数も多く、お互いの距離がぐっと縮まりました。当日のみんなの笑顔が、これからの青年部活動を物語っていると感じました。
など	西川裕	「茶道は園児から100歳まで楽しめ、触れ合える。こんなジャンルはほかにはない」。御宗家のお話に手を打ちました。3年前に「茶の本」を読んで、人と出会いたくて社中の門を叩いたあのころがフラッシュバックしました(出会い系社中ではない)。100周年の招待状、お待ちしております。
	古泉貴子	貴重な経験をさせていただきました。打ち合せ等の準備では意見を出しあい積極的に作業を引き受けたりと大会をより良いものにしようという思いに心を打たれました。少しでも準備に関われたことに感謝しています。
	松本一志	朝一番の濃茶と薄茶で心に澄み渡り、準備と本番に気合が入りました。途中ご迷惑をおかけしたと思いますが、皆様のおかげで最後はハッピーエンド!21日打ち上げでの皆様の笑顔で一目瞭然ですよね。50周年記念大会という節目に立ち会えた事に感謝します。ありがとうございました。
	村山千寿	非常に個人的な感想ですが、私はこの周年行事が青年部初参加だったのですが、皆様に優しく接して頂き感謝しております。ありがとうございました!
	矢部説子	今回青年部50周年記念に参加して感じた事は、それぞれ担当役割等様々ではありましたが、皆青年部の一員として一つの目標に向かって一致団結する気持ちに感動しました。そして、50年の青年部の歴史を振り返り、沢山の諸先輩の方々が残して行かれた軌跡に感謝し、青年部と言う限られた日々を、仲間達と楽しく過ごしていける現在を大切にしていきたいと思いました。
	渡辺元子	最初は何からやれば良いのか分からず、かなり迷走しましたが、後半は(お尻に火がつきましたけど)各自がやるべき事を理解し、動けたように思います。午前中の時間の使い方や式典受付・横との連絡など反省点もありますが、皆さんまとまりよく、 それぞれ親しくなれたように感じました。
総務長	有澤祥子	何もわからないまま始まった総務の作業でしたが、会員の皆様からお力をいただき、なんとか終了することができました。ありがとうございました。当日は、先生、先輩、他青年部の皆様とお目にかかれ、青年部の歴史と絆を感じる一日となりました。
	池田誠	平成27年11月8日。阿部実行委員長のリーダーシップのもと、みんなの思いと、この1年少しの積み重ねが結実した日として記された1日になりました。駆けつけてくださった先輩方と記念誌の写真に50年の歩みに感謝し、少しずつでも前進できるよう努力していきたいと思います。
総務	大川さかえ	皆さま、無事終了、おつかれさまでした。各所で神経を使う皆さまを本当に尊敬致しました。青年部の皆さまはもちろん、OBの方々、諸先生方、お茶人として見習うべきことや勉強になること等々盛り沢山で大変充実した時間を共有させて頂きました。ありがとうございました。青年部活動のこれからの広がりや深まりを期待しています。
受付	小川菜々	役員なのにあまり積極的にお役に立てなくて申し訳なかったです。座談会は和やかで、御宗家のお二人にとても親しみを感じました。初めてお会いする方ばかりでしたが、新潟の部員の皆さんともご一緒させて頂いて、親睦が深まったと思います。
会場案内	玄蕃葉子	普段お会いすることのできない青年部の皆様と、お席をご一緒させていただけたことがとても嬉しく、記憶に残っています。また、お茶席だけでなく、敬史様と万紀子様との対談も間近で拝見することができ、大変貴重な一日を過ごさせていただきました。
等	佐藤温美	受付でお客様が笑顔でお帰りになられた姿が見られてほっとしました。委員会以外の青年部の方と知り合えた事やブロック内青年部の方、濃茶席を担当された先輩方にお会いでき楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

	個人的には茶席もまわれ、御宗家の若お二人のお顔も拝見出来、大きな失敗もなく、無事終われて良かったと思います。ひとつ気付いたことは、待ち時間が結構あり、皆さん時間をもて余している感じがありました。見て楽しめる所とか、ゆっくりできる場所があればもっと良かったかな、と思います。
新保季巳江	青年部発足50年の節目の大会に参加出来て、とても嬉しく思い出深いものになりました。上越委員会の皆さんと協力しながら 準備出来たことはとても良かったです。これからも55年、60年、100年と続く青年部になることを希望します。
平間彩子	ご宗家のお話を伺うことができたのは大変貴重な機会をいただけました。また、受付の仕事を担当させていただき、普段のお 茶会では経験できないことをさせてもらえたので有りがたかったです。
· · · · · · · · ·	大きな青年部の大会に参加するのははじめてでした。なので準備や当日の仕事は右も左も分からずに先輩方に指導していただきながら参加しましたが、普段のお稽古では出来ないことをして大変勉強になりました。今回のことを経験して、今後は色んな行事に積極的に参加したいと思いました。
藤纒智子	この度の大会では、青年部代表と御宗家お二人との対談がとても印象に残っています。主に敬史様の「茶道とはこうでなくてはならない、というものではなく、楽しければ自ずと続いていくと思います。」というお言葉を聞き、日々の生活や仕事、茶道も、無理なく楽しく続けていけたらと思います。
吉村潔	お客様は余裕有る様でした。只雨が降っていてホテルも混んでいてお昼に困っている様でした。対談会とても良かったです。 手の届かないと感じていた御宗家の方が極一般的な京人であり、親近感が持てました。
	当日、濃茶席に撮影係として詰めておりましたが、お席の中での亭主とのやりとりの中に先輩方のそれぞれの思い出に触れる事ができ、改めて50年という月日の流れを感じました。たくさんの素晴らしい出来事、反省点を次の行事へ活かせる様、これからも青年部活動に取り組んでいきたいと思います。
	中島三惠子 新保季巳江 平間彩子 廣川夏子 藤纒智子 吉村潔 韮澤睦美

平成27年11月22日 新潟市内にて、 50周年記念大会の慰労会が 開催されました。 現役会員、OBの方々ともに労をねぎらい ました。



平成27年11月22日 幼稚園マナー教室

加藤美保(佐藤宗代社中)

去る11月21日、五泉のいずみ幼稚園のマナー教室に参加させて頂きました。園に到着するとすぐ、 園児さんに「今日お茶会でしょ。私お茶デキルよ!」と声をかけられました。今年は点前座を中央に据え、 全員がよく見えるように配慮しました。年少児は一服すると退出し、年中・年長・保護者の皆様には ご自身で茶筅を振ってお茶をたてる喜びを感じて頂きました。初心に帰り楽しいひとときを過ごす事が出来ました。









平成27年11月29日 富山研修旅行

大川さかえ(永井宗伊社中)

前夜迄の雷や嵐から一転、快晴の下、11月29日に富山市に研修旅行に行って参りました。今回のメインの訪問先は富山市佐藤記念美術館と富山県水墨美術館です。富山市佐藤記念美術館は、富山駅近くの街の中心部に位置し富山城と隣接する大変良い立地で、ちょうど紅葉も素晴らしく、街中にこんな素敵な空間があるのはうらやましいかぎりです。美術館創設者の佐藤助九郎は、実業家で後には政治家としても活躍し、半面風流を解し茶湯をたしなみ、裏千家14代淡々済からは宗越の茶名をうけ、晩年には富山市郊外呉羽山麓に呉山窯をおこして自ら焼き物を追求、茶湯と共に歩んだといいます。館内には助庵、柳汀庵の二席の茶席と共に総 檜の書院座敷が移築されているのが見ものです。もちろん私達は助庵で朝の一服。「あ~おいしい」

さて昼食後は、富山駅からは車で15分程、神通川を挟んで土手沿いに立つ和風の立派な佇まいの 富山県水墨美術館を見学しました。こちらでも茶室墨光庵にて午後の一服。「あ〜おいしい」 富山銘菓、月世界、薄氷、等々お土産と、夕御飯のます寿司も忘れず調達し、無事帰路につきました。















連絡事項

第49回青年研修会について

総本部より、『第49回青年研修会』の案内が届きました(詳しくは別紙をご覧ください)。 申し込みには先生の推薦が必要ですので、先生とよくご相談ください。 また、青年部部長の推薦も必要ですので、参加したい方、また興味を持たれた方は、

部長・小林までご連絡ください。

